

報道関係各位

ソーラーフロンティア株式会社

昭和シェル石油グループ 太陽電池事業資産等の ソーラーフロンティアへの統合を決定

【東京ー2014年8月6日】ーソーラーフロンティア株式会社（本社：東京都港区台場2-3-2、代表取締役社長：平野敦彦、以下：「ソーラーフロンティア」）の親会社である昭和シェル石油株式会社（本社：東京都港区台場2-3-2、代表取締役会長グループCEO：香藤繁常、以下：「昭和シェル」）が、2014年8月5日開催の取締役会にて、太陽光発電事業資産等のソーラーフロンティアへの統合を決定したと発表しましたのでお知らせします。

この発表は2014年6月18日付の弊社プレスリリース「昭和シェル石油グループ 太陽電池事業資産等のソーラーフロンティアへの統合を検討」<http://www.solar-frontier.com/jpn/news/2014/C033770.html>に基づくものです。

詳しくは、昭和シェル石油ホームページにて、プレスリリース、「会社分割（簡易吸収分割）に関するお知らせー太陽電池事業研究開発資産等の一元化についてー」http://www.showa-shell.co.jp/press_release/pr2014/080501.htmlをご参照ください。

以上

【ソーラーフロンティア株式会社について】

ソーラーフロンティア株式会社は昭和シェル石油株式会社（5002, T）の100%子会社であり、CIS 薄膜太陽電池の生産・販売を行っています。2011年2月より商業生産を開始した国富工場（年産能力900メガワット）は、CIS 薄膜太陽電池の生産工場として世界最大です。ソーラーフロンティア株式会社が生産・販売するCIS 薄膜太陽電池は、銅、インジウム、セレンを使用して、当社の独自技術で生産する次世代太陽電池であり、経済効率が高く、環境に優しいことが特徴です。太陽電池の設置容量（kW）あたりの実発電量（kWh）が従来型のものに比較して高いだけでなく、原料からリサイクル処理まで高い環境意識で設計・生産されており、その長期信頼性や保証体制に関しては「JETPVm 認証（JIS Q 8901）」などの第3者機関による認証を受けてきました。デザイン面でも、内閣総理大臣表彰「第2回ものづくり日本大賞」で優秀賞（製品・技術開発部門）、公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2007年グッドデザイン賞」

では特別賞エコロジーデザイン賞を受賞しています。詳細につきましては[当社ホームページ](#)をご覧ください。[公式 Facebook](#)、[公式 Twitter](#)と[公式ブログ](#)でも太陽光発電に関する最新情報などを随時発信しています。

報道関係からの問い合わせ先:

ソーラーフロンティア株式会社 広報部

吉田 TEL: 03-5531-5792